

しんしたち、登場。

M1

〈歌〉ふしぎな山猫軒

しんしたち どころ来たのか 山のおく

風がどじょう 草はザワザワ

どこへ行くのか 森の中

木の葉 かさかさ コットンコットンと木が鳴れば

ふしぎな おかしな 山猫軒

注文の多い料理店

しんし ① ものすごい山だ。りょうしとはぐれてしまった。

しんし ② 犬もだ。まったく。

しんし ① じつにぼくは、二千四百円のそん書だ。

しんし ② ぼくは二千八百円のそん書だ。

しんし ① ぼくはもうもどろうと思う。

しんし ② では帰ろうじゃないか。

しんし ① どうもはらがすいた。

しんし ② ぼくもそうだ。もう、あんまり歩きたくないな。

しんし ① ああ、何か食べたいなあ。

しんし ② 食べたいもんだなあ。

SE1

入り口登場

「山猫軒」入り口のかんばん。登場。

しんしたちは、ふりかえって、「山猫軒」入り口を見つめます。